

ヨシガモ

Anas falcata Georgi

カモ目カモ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

選定理由

個体数が少ない上に、狩猟鳥として撃たれている。

形態

全長46～53cm。雄の冬羽は頭部が暗緑色で、後頭に房状の冠羽がある。喉が白色で、首に黒帯があり、三列風切が尾を隠すほど長い飾り羽となっている。胸は灰色で三日月形の黒斑がある。雌は全体が黄褐色の斑のある黒褐色。雄のエクリプス羽は雌に似る。

国内分布

冬鳥として渡来するが、個体数は多くない。北海道では少数が繁殖する。

県内分布

冬鳥として渡来するが個体数は少ない。河北潟、七尾西湾、片野鴨池などに小群が渡来するが、他の場所では数羽程度である。

生態

遠浅の波静かな湾内を好み、湖沼、池などでも過ごす。群でいることが多い。河口で海藻を食べる大きな群が見られることもある。主に植物食で、穀類、草の種子、水生植物、水藻などを食べるが、水生小動物も食べる。

生息地の条件

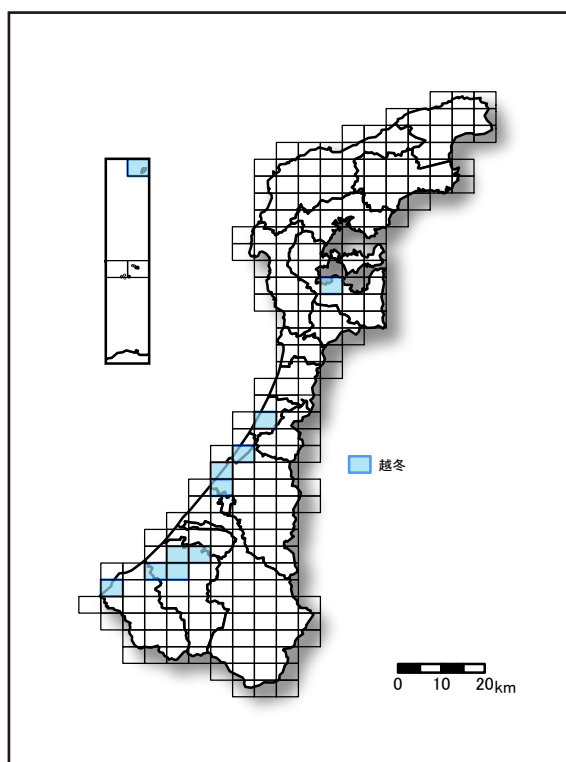
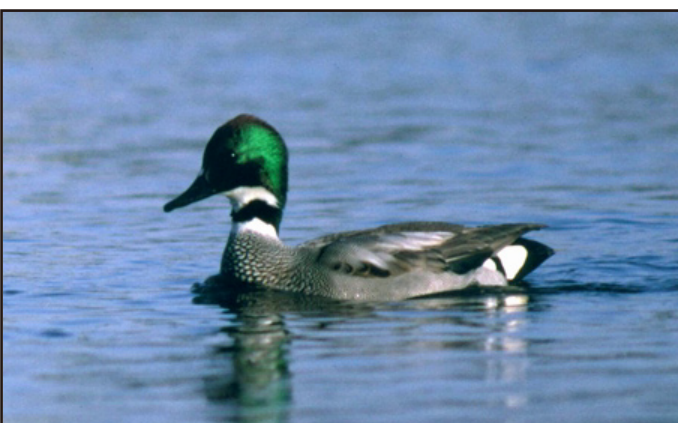
人が近づかない波静かな内湾や潟、池などで、餌が豊富な場所。

生存の危機

ハンターによる狩猟圧。(A)

特記事項

狩猟鳥。



県内の分布